

2026年7月3日掲載 山形新聞

災害時の物資輸送で
物流2社と連携協定

尾花沢市

尾花沢市は2日、第一貨物(山形市、越智史朗社長)、東北西濃運輸(岩手県奥州市、阿部進太郎社長)の2社と、災害時連携協定を結んだ。尾花沢市内で地震などの災害が発生した場合、避難所で必要になる物資を、2社が備蓄倉庫などから迅速に運び込む。

第一貨物は天童支店などを、東北西濃運輸は新庄・米沢両市の営業所などを拠



協定を結んだ結城裕市長

(中央)、越智史朗社長

(左)、阿部進太郎社長

|| 尾花沢市役所

点とし、全国から集まった支援物資の運搬も担当する。2社同士の連携も見込む。

協定締結式が同日、市役所で行われた。結城裕市長は「災害時の物資輸送が円滑になり、市民の安心・安全が確保できる」、第一貨物の越智社長は「3者の連携を深め、防災力向上に貢献する」、東北西濃運輸の阿部社長は「未来の社会を維持するために活動していく」と話した。(斎藤吉貴)